

**議員選出の監査委員に**  
**佐々木智子氏、佐藤伸一郎氏が就任**

市議会議員から選任される監査委員に、4月1日付で佐々木智子氏、佐藤伸一郎氏が就任しました。

監査事務局 ☎724・2547 FAX 724・1168

## 補助金を交付します 住宅用自然エネルギー利用機器等を設置しませんか

対象機器・補助金額一覧表

対象機器	補助金額
太陽光発電システム	1kWあたり2万5000円(上限15万円)
太陽熱ソーラーシステム	一律5万円
太陽熱温水器	一律2万円
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器	一律3万円
潜熱回収型給湯器(高効率でない旧来型の給湯器から付け替える場合のみ)	一律2万円
家庭用蓄電池システム	1kWあたり2万5000円または機器費用の10%のいずれか低い額(上限10万円)

市では、自然エネルギーの有効活用を図り、環境負荷の低減に寄与することを目的に、2002年度から住宅用の太陽光発電システム設置に対する補助を行っています。4月からは補助の対象となる機器を拡大し、新たに「町

## 田んぼのある里 推進事業のお知らせ

水田は、優れた田園景観を構成するほか、周辺の急激な温度変化の緩和など都市環境の保全上も重要な役割を担っています。しかし、担い手不足や収益性の低下から、年々減少の一途をたどっています。

市では、この減少を食い止めるために、水田保全奨励金を交付します。

市内に水田を所有し、今年度水稲の作付けを予定している方

1アールあたり1500円

田市住宅用自然エネルギー利用機器等設置補助事業」として実施します。今回、第1期の受け付けを行います。

※左上表の対象機器を、居住する市内の住宅に新たに設置した個人、設置した住宅を購入するため市内の既築共同住宅に設置した管理組合

※申請書類の合計が予算金額を超えた場合は抽選で決定します。

※申請書・申請手引きは、環境・自然共生課、各市民センター、町田・南町田の各駅前連絡所、市民相談室(市役所本庁舎1階)で配布しているほか、町田市ホームページでもダウンロードできます。

※申請書に記入する際は、環境・自然共生課、各市民センター、町田・南町田の各駅前連絡所、市民相談室(市役所本庁舎1階)で配布しているほか、町田市ホームページでもダウンロードできます。

を上限に奨励金を交付

申請書(農業振興課、JA町田市各支店に有り)に記入し、5月31日まで(必着)に直接または郵送で農業振興課(〒194-0022、森野1-33-10、☎724・2166)へ。

※昨年度までに奨励金の交付を受けた方は、今回登録手続きの必要はありません。

※既に登録をしている方には後日、今年度の請求書類を送付します。

### 説明会を開催します

申請方法や補助対象機器についての説明会を開催します。

※直接会場へおいで下さい。

4月18日(水) ①午後2時～3時30分 ②午後6時～7時30分

町田リサイクル文化センター2階研修室

環境・自然共生課 ☎797・9618 FAX 797・5374

### 人事異動

4月1日付で次のとおり人事異動がありました(部長級、カッコ内は旧職)。

政策経営部長(建設部長) 高橋豊▽政策経営部経営改革室長(政策経営部秘書課長)

小島達也▽総務部次長兼情報システム課長(総務部情報システム課長) 黒田克彦▽総務部次長(労務担当)(いきいき健康部保健企画課長) 西澤哲郎▽総務部次長兼職員課長(総務部職員課長) 榎本悦次▽財務部長(政策経営部新庁舎担当部長) 水越壽彦▽財務部管轄担当部長(財務部管轄課長) 金子敬▽財務部次長兼

### 計画作りが進んでいます

「第3期町田市障がい福祉事業計画」について、3月21日に会長の手塚直樹氏(新潟医療福祉大学名誉教授)から市長へ答申書が手渡されました。

これを受けて市では、第3期町田市障がい福祉事業計画を策定し、2012年度からさまざまな取り組みを展開します。

### 第3期町田市障がい福祉事業計画

障がい者自立支援法に基づく市の障がい福祉サービスの目標値や見込量・方策を定めた、「第3期町田市障がい福祉事業計画」について、3月21日に会長の手塚直樹氏(新潟医療福祉大学名誉教授)から市長へ答申書が手渡されました。

これを受けて市では、第3期町田市障がい福祉事業計画を策定し、2012年度からさまざまな取り組みを展開します。

### 第二次町田市環境マスタープラン

「第二次町田市環境マスタープラン」についての町田市環境審議会の答申が、3月29日に、会長の永井進氏(法政大学経済学部教授)から市長へ答申書が手渡されました。

この答申では、町田市の望

財政課長(会計課次長兼会計課長) 河本進▽市民部市民協働推進担当部長(市民部市民協働推進課長) 大谷光雄▽文化スポーツ振興部長(文化スポーツ振興部スポーツ担当部長) 石井章夫▽文化スポーツ振興部スポーツ担当部長(文化スポーツ振興課長) 笠原道弘▽地域福祉部次長兼福祉総務課長

課長(総務部次長)(労務担当) 中村肇▽いきいき健康部次長(政策経営部長) 倉田二朗▽いきいき健康部次長兼保険年金課長(いきいき健康部保険年金課長) 鈴木浩康▽子ども生活部長兼ひなた村所長(子ども生活部長) 鈴木信行▽環境資源部施設設計担当部長(環境資源部施設設計担当部長) 田後真人▽環境資源部次長兼3R推進課長(環境資源部次長兼清掃事務所長) 佐藤正心▽環境資源部次長兼環境政策課長(生涯学習部次長兼生涯学習課長) 古木洋▽建設部長(都市づくり部長) 浅沼修▽都市づくり部長(都市づくり部開発調整担当部長) 吉原克▽都市づくり部都市整備担当部長(都市づくり部次長兼まちづくり推進課長) 沖哲郎▽都市づくり部次長兼都市政策課長(財務部次長兼財政課長) 馬場昭乃▽都市づくり部次長兼建築開発審査課長(政策経営部新庁舎建設課長) 傳田正一▽下水道部長(上下水道部長) 渋谷晴久▽下水道部次長兼下水道総務課長(学校教育部学務課長) 飯

### 退職者(3月31日付)

荒木純生(政策経営部経営改革室長)▽井上正一(財務部管轄担当部長)▽落合忠繁(市民部市民協働推進担当部長)▽森和秋(文化スポーツ振興部長)▽原島博(いきいき健康部次長兼健康課長)▽廣田満(いきいき健康課長)▽楠裕次(都市づくり部次長兼都市計画課長)▽鈴木敏高(都市づくり部次長兼建築指導課長)▽小山俊一(上下水道部次長兼上下水道総務課長)▽海老沢隆(選挙管理委員会事務局長)▽白井一生(学校教育部長)▽富岡淳一(地域福祉部次長兼福祉総務課長)

## 参加者募集中 第2回 町田市民フットサル大会

スポーツを「する・みる・支える」



①市内在住、在勤、在学または近隣地域及び市内クラブ等で活動している方で構成している②代表者が市内在住で20歳以上である(選手が未成年者のみの場合は、登録した代表者が試合時に選手ベンチに帯同)③参加全選手がスポーツ傷害保険に加入している

※部門別の要件等の詳細は下表をご覧ください。

4月21日(土)

場 総合体育館

内 予選リーグ後、決勝トーナメントを実施

4月13日午後6時までに電話で町田サッカー協会(☎728・9609)へ。

問 スポーツ振興課 ☎724・4036 FAX 724・4037

### 第2回町田市民フットサル大会部門別一覧表

部 門	チーム編成	募集数(抽選)	参加費(1チーム)
一般の部	16歳以上で編成	18チーム	1万5000円
MIXの部	ピッチ内に必ず女性1人、年齢制限なし	9チーム	5000円
シニアの部	50歳以上で編成	9チーム	5000円